



第 134 号

東稲ニュース

早稲田大学校友会東久留米稲門会

令和 6 年 3 月 10 日発行

発行責任者 山口 謙二

編集責任者 片平 るみ

E-mail: oyamasahiro1130@gmail.com

<http://higashikurume-toumonkai.com/>

事務局 大矢 真弘 TEL042-475-8532

東久留米稲門会第 30 回定時総会のご案内

東久留米稲門会 会長 山口 謙二

日増しに春めき良い季節になって参りました。日頃は当会の諸活動をご支援下さいまして誠にありがとうございます。「第 30 回定時総会」を下記要領で開催致しますのでご案内申し上げます。多くの方々のご参加をお待ち致します。今年卒業後 60 年を迎える先輩が 4 名いらっしゃいます。記念のマグカップを差し上げたく存じます。

校友の皆様には例年この時期に東稲ニュースで入会のご案内を差し上げております。当会は早大出身者約 130 名の会員を擁する親睦団体で、17 のサークル・部会で趣味・運動を楽しむ事の出来る和やか且つ気楽な会です。ホームページも開設していますので活動内容をご覧の上、入会をご検討頂ければ幸いです。新規ご入会、再度のご入会大歓迎です。

第 30 回文化講演会・定時総会・懇親会のお知らせ

日 時 : 令和 6 年 4 月 21 日 (日) 午後 2 時 00 分

場 所 : 成美教育文化会館 1 階 ギャラリー
東久留米市本町 8-14 TEL042-471-6600

文化講演会 : 午後 2 時 00 分

講演者 野口千代子氏 (日本発声医学協会代表理事)

演題 「発声と免疫力」

定 時 総 会 : 午後 3 時 40 分

議題 2023 年度事業報告

2023 年度収支報告

2023 年度会計監査報告

2024 年度事業計画

2024 年度収支計画

役員変更

その他



懇 親 会 : 午後 4 時 45 分 1 階ギャラリー 会費 3,500 円

*校友の皆様へ

東久留米稲門会 入会のお勧め

東久留米稲門会は、今年で30年目。早稲田を卒業して東久留米に住み、既に仕事をリタイアした方や、まだ現役で働いている方が共に「心のふるさと早稲田」を胸に刻んで集まり、年3回の懇親会、趣味や運動の各部会・サークル活動を楽しんでいます。「東久留米稲門会に入って良かった！稲門会は面白い！」という声が多く、多くの会員から聞かれるのは次のようなことからです。

<1> 地元で同窓の友人ができる。

<2> 部会、サークルが多くあり、同じ趣味を持つ人とご近所で仲間になれる。

<3> 新年会、総会懇親会、秋の懇親会では、飲食の中で親交を深められ、早稲田の校歌を学生時代に戻ったように、全員で歌うことができる。

早稲田は一生楽しめます。地元同士のお仲間になりませんか。校友の皆様のご入会を心からお待ちしております。ご入会の方は同封の振込用紙にて年会費のお振り込みと共に当会のHPより、入会のご入力をさせていただきたく、よろしくお願い申し上げます。

会員になると・・・東久留米稲門会の会員として登録され、奇数月10日発行の「東稲ニュース」及び各部会の案内チラシが各地区のポストマンより宅配されます。毎年7月に発行する新年度会員名簿（規約、弔意規定を含む）が配付されます。また当会主催の総会、秋の懇親会、新年会への出席、太極拳、囲碁、俳句、書道、バドミントン、ソフトボール、ボッチャでは、同趣味の仲間と楽しみながら親睦を深め、技量の向上も図られます。女性サークル、ウォーキング&山歩き、ゴルフ、グルメ、カラオケ、コントラクトブリッジ、スポーツ観戦、芸術鑑賞、映画鑑賞会に何時でも参加できます。また、6/29に行われる30周年記念「杜の西北コンサート」の無料招待チケットを二枚お渡しいたします。

*校友・会員の皆様へ

早稲田大学校友会 入会のお願い

早稲田大学校友会会員を中断している、あるいは未入会の方、校友会費（5,000円）のほとんどは次代を担う早稲田大学奨学生を応援するために使われております。母校、早稲田大学校友会への入会をお願いします。（校友会会費振込用紙同封）

*会員の皆様へ

東久留米稲門会 会員継続のお願い

2024年4月より新年度になります。2024年度(4月より1年間)も引き続き東久留米稲門会の会員継続をお願いいたします。

*東久留米稲門会年会費の振込手続

年会費は3,000円です。同封の払込取扱票(青色)を使用して最寄りの郵便局から5月末日までに、お振込みください。なお、総会にご出席の方は受付の際3,000円をお支払いいただく方法もございます。なお15頁東稲広報室にゆうちょATMを使つての口座間振替の方法をご案内しております。

*総会出欠返信用はがき

同封のはがきに出欠の他、必要事項をご記入の上、3月29日(金)までにご投函くださいますようお願いいたします。

会の告知板

【部会予定】

3月	26日	(火)	第96回ウォーキング「満開の桜を見る」	9:30	東久留米駅
4月	4日	(木)	春のゴルフコンペ		玉村ゴルフ場
4月	7日	(日)	臨時役員会	16:00	生涯学習センター
4月	21日	(日)	東久留米稲門会第30回定時総会	14:00	成美教育文化会館
5月	30日	(木)	映画鑑賞会 サウンドオブミュージック	14:00	成美教育文化会館

6月 29日 (土)	30周年記念「杜の西北コンサート」	14:00	生涯学習センター
6月 29日 (土)	30周年記念パーティー	17:30	成美教育文化会館
【大学・校友会関係】			
3月 16日 (土)	春季幹事長・事務局長会議	14:00	早稲田大学
3月 16日 (土)	春季代議員会	16:00	早稲田大学

<各部会定例活動一覧>

部 会	3 月				4 月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性サークル	7	木	10:00	中央町地区センター	11	木	10:00	中央町地区センター
書 道	10	日	12:40	生涯学習センター	14	日	12:40	生涯学習センター
俳 句	18	月	10:00	生涯学習センター	23	火	10:00	生涯学習センター
囲 碁	24	日	13:00	成美教育文化会館	28	日	13:00	成美教育文化会館
太極拳	16	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	6	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	23	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	13	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	30	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	20	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター
ソフトボール	25	月	11:00~13:00	南町運動広場	8	月	11:00~13:00	南町運動広場
					22	月	11:00~13:00	南町運動広場
ボッチャ	9	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター	1	月	13:40~15:50	東久留米スポーツセンター
	18	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター	13	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター
コントラクトブリッジ	15	金	15:50~18:50	生涯学習センター	12	金	15:50~18:50	生涯学習センター

会の報告

◎東久留米稲門会新年会

1月20日(土)14時より成美教育文化会館にて東久留米稲門会新年会が開かれました。参加者は、40名でした。会は、吉田副会長の進行のもと、山口会長の挨拶で幕開けしました。乾杯の音頭は、元会長の安次峰暁さん。今回の座席も受付時の抽選で決め、卒業年代層が散らばるように配慮しました。会食、懇談が一段落した後、既に恒例となった「ビンゴ大会」が行われました。ビンゴ一番乗りは清水正弘さん、5000円の図書券をゲットしました。二位は船津高志さん、三位は平山正徳さんでした。お三方は、幸先のよい2024年となりました。最後は高橋前会長の挨拶と大矢事務局長のエンルのもと、校歌斉唱で終わりました。いつものように皆さまが大いに楽しんだ新年会となりました。 片平 るみ 記



山口会長の挨拶



歓談風景



ビンゴ1位の清水さん

◎第5回役員会報告

1. 大学・校友会関係

- | | | | |
|----------------------|----------|---------------|--------|
| (1) 練馬稲門会ニューイヤークンサート | 1/13 (土) | 武蔵野音楽大学 | 36名参加 |
| (2) 三多摩支部 東ブロック会議 | 1/14 (日) | 武蔵小金井「福源居」 | 山口・大矢 |
| (3) 三多摩支部幹事長・事務局長会 | 2/25 (日) | 国分寺本多公民館 | 大矢 |
| (4) 春季幹事長・事務局長会 | 3/16 (土) | 早稲田大学 | 大矢 |
| (5) 春季代議員会 | 3/16 (土) | 早稲田大学 | 小山田・有賀 |
| (6) 2024年度稲門祭実行委員の選出 | 片平・大矢 | (2025年：大矢・梶井) | |

2. 新年会の振り返り

収支、内容等、特に問題なく実施された。

3. 第30回定時総会について(成美教育文化会館 1階ギャラリー)

- (1) 定時総会・文化講演会について 4月21日(日)

講演会：14時 ～15時30分

総会：15時40分～16時30分

懇親会：16時45分～18時30分

- (2) 文化講演会 司会 前川

講演者 (社)日本発声医学協会 代表理事 野口千代子氏

演題 「発声と免疫力」

- (3) 定時総会 司会 小野副会長 議長 山口会長

議題 ①2023年度事業報告 大矢

②2023年度収支報告 清水

③2023年度監査報告 吉川

④2024年度事業計画 大矢

⑤2024年度収支計画 清水

⑥役員変更

⑦その他

- (4) 懇親会 16:45～18:30 司会 大矢

*会費 3,500円とする。

*マグカップ贈呈・・・4名(1965昭40年卒)

泉 信吾氏 伊東 毅氏 上原徹也氏 平山正経氏

*来賓祝辞：三田会・東村山稲門会

- (5) 臨時役員会 4月7日(日) 16:00 生涯学習センター(予定)

4. 次年度予算関係について

打合せ日程等は後日決定する。

5. 広報関係

- (1) 東稲ニュースー記事の募集、印刷日時等

原稿締切：2月25日(日)

印刷日：3月5日(火)

6. サークル・部会関係

コントラクトブリッジクラブ代表の金子氏より資料に基づき部会認可申請の説明があり、全員異議なく、2024年度より部会として認可することとした。

7. その他

- (1) 今後の役員会

2024年 4/7(日) 6/2(日) 8/4(日) 10/6(日) 12/1(日)



(2) 映画鑑賞会

2024 年 2/22 (木)「シェルブールの雨傘」 5/30 (木)「サウド・オブ・ミュージック」

＊その後の日程は、9/26 (木)、11/28 (木) の予定。

(3) 大学から依頼があった「令和 6 年能登半島地震」における被災学生への修学支援および復興支援活動への支援については東稲ニュースで会員に広報することとした。

(4) 東稲ニュース 「30 周年記念号」の件

6 月のコンサートを終えてから相談することとした。

(5) 30 周年記念コンサートの件

小山田委員長から現在までの進捗状況の報告の後、チケットの販売方法等について意見交換があった。また、終了後の 30 周年記念パーティーの内容等についても、後日相談することとした。

・次回役員会 2024 年 4 月 7 日 (日) 16 時より、生涯学習センターの予定 大矢 真弘 記

◎三多摩支部東ブロック交流会

1 月 14 日 (日) 三多摩支部の東ブロックの 9 市 (清瀬、小金井、国分寺、小平、西東京、東久留米、東村山、三鷹、武蔵野) の稲門会の会長・事務局長が一同に会しました。会場は武蔵小金井駅近くの中華料理店「福源居」で、11 時 30 分開会。各会の状況報告と運営に関する率直な意見交換をしました。共通の課題、個別の悩みを語り合う事が出来て有意義な会合でした。当会から大矢事務局長と私が出席。

山口 謙二 記

◎東京三多摩支部幹事長・事務局長連絡会議報告

2023 年度は国分寺と小金井稲門会が主幹となり東京三多摩支部の運営にあたり、今年度最後の行事である幹事長・事務局長連絡会議が 2 月 25 日 (日) 国分寺市の施設にて行われた。

議題は、①2023 年度東京三多摩支部活動報告、②2024 年度東京三多摩支部役員について、③稲門祭記念品販売について、④ブロック会議について、⑤総会日程 等についてであった。

支部長から、ここ何年にもにわたり問題となっている支部長任期を複数年にする問題や支部内のブロック交流の活性化について、次年度以降、話を進めていただきたいとの話があり、校友会の組織委員長からは大学内で三多摩支部の存在感が低下しているので稲門祭への協力等で頑張ってもらいたいとの話があった。東久留米だけでなく各稲門会の悩みは後継者・若手並びに女性会員不足である。今後、ブロック交流会で会員増強等について検討していくことになった。

大矢 真弘 記

未入会の校友のみなさま、部会未参加の会員のみなさまへ！

東久留米稲門会 部会一覧

東久留米稲門会には、下記のような部会・サークルがあり皆様をお待ちしております。当会会員になれば、いずれのサークル・部会にも参加することが可能です。定例で活動しているもの、開催の都度お知らせをして参加を募る形の会、等々盛りだくさんの機会を設けています。会員全体が集まるのは、1 月の新年会、4～5 月の総会・懇親会、秋の懇親会と年に 3 回の機会がありますが、活動の中核をなすのは部会活動です。是非、ご興味のある部会にご参加ください。大歓迎いたします。

部 会 名	活 動 内 容	連絡先 (部会長)
女性サークル	女性サークルは、東久留米稲門会の女性会員のための部会で、女性会員の貴重な交流の場となっています。当部会では、月に一度の読書会や、コロナの状況も収まってきたので、皆で出かける活動などもまた始めました。昨年の 5 月には旧古河庭園	吉川明美 042 - 476 - 6802

	の散策、12 月には中華料理店での昼食会を行いました。読書会は、中央町地区センターで行っています。取り上げるのは日本の古典文学で、「古事記」「方丈記」「竹取物語」などを読み、今は「平家物語」を読んでいます。使っている本は現代語訳、原文、解説文の順で書かれていて、誰でも分かる読みやすい本です。 当部会では、東久留米稲門会のすべての女性会員に活動のご案内をしています。女性校友の皆様のご入会をお待ちしております。	
囲碁	例会は毎月 1 回第 4 日曜日(成美会館 3F 13 時～16 時半)、春に早大囲碁祭、団体戦、個人戦、秋に稲穂会「個人戦」、大学親善囲碁大会、11 月合宿。東久留米は A クラスの上位キープ、部員は西東京含めて 20 名。 	中村敏明 cooky1011_0311@yahoo.co.jp 090-6562-7677
ゴルフ	ゴルフ部会と言っても会費も制約もなくゴルフ好きな会員と一緒にゴルフを楽しむ会です。平成 10 年に発足し平成 15 年までは春・秋に稲門会コンペを、平成 16 年からは東久留米三田会との対抗戦も春・秋開催となり年 4 回のコンペを開催しております。現在までに実施した稲門会コンペは 48 回、三田会との対抗戦も 30 回以上となります。三田会との対抗戦は始めた頃は三田会が優勢でしたが稲門会が盛り返し現時点ではほぼ互角となっております。 現在のクラブの悩みは高齢化に伴い、参加者が減りコンペは 2～3 組となります。三田会も同様の悩みがあり昨年より互いのコンペに相互乗り入れしております。一昨年、女性 2 人を含む 4 人が入会し期待するところです。稲門会以外の校友、ご家族の参加も歓迎しますので気楽に参加して下さい。	金子孝司 090-2626-3506 cgm.knk@gmail.com 
俳句	句会の進め方について。句会では作者がわからない状態で、それぞれに決められた数の好きな句を選びます。いわば「人気投票」をします。たくさんの票が入った順にみんなでその句の良さや気に入った点を発表します。例えば、2 月の句会の最後に 3 月の句会の「兼題」（「春の川」「草餅」など）が出されます。3 月の締め切り日までにメールで取りまとめ役に兼題 2 句と当季雑詠（その季節を詠んだ句）2 句をメールで投句します。3 月の句会で兼題と当季雑詠の一覧表が配られます。兼題は前もってこの題で作ってきてくださいというものです。 俳句を始めたい方、参加をお待ちしております。現在、男性会員 6 名・女性会員 4 名です。 蛇穴を出ていざ奥の細道へ 加藤 早紀子 句会へのはじめの一步木の芽風 橘 優治	橘 優治 090-4718-0301 padre.de.leon@nifty.com 
書道	教室を引き継いで 2 年になりますが初心者からベテラン部員まで 9 名が毎月、第二日曜日午後約 3 時間の教室。先ずは当月課題のお手本を見ながら、半紙に楷書とレベルに合わせて行書、草書、隸書を書きその場で添削、清書各一点を提出する。清書は次月添削後返還する。ベテラン部員にはこの外に条幅（半切）課題（漢字 20 文字）のコピーと半切大・肉筆手本を渡し、次月の教室で持参した条幅作品を展示後、添削するこれを毎月繰り返している。家で書く量の多少が上達の決め手になる。教室後は酒道に励む、2 年毎に作品展を開催そのほか書聖展、謙慎書道展、日本の書展、読売書法展などの見学も行っている。	平山十方（正徑） 読売書法会幹事、 謙慎書道会理事 090-5326-8026 mx3hirayam@m8.dion.ne.jp 
太極拳	中国伝統の「24 式太極拳」を中心に稽古しています。入念な準備体操、様々な呼吸法を取り入れ、美しい姿勢を軸に、無理なく身体を動かして、今からの人生の基礎体力を養い、健康の維持・増進に役立てたいと願っております。稽古以外では、3 月に桜花を愛でながらの宴、9 月の周年記念パーティーで楽しく語らいます。 【 稽古 】	渡辺真司 042-478-6023

	1, 毎月土曜日 3回 (年度初めに確定) 2, 時間 10時～12時 3, 場所 成美教育文化会館 4, 会費 入会金 1,000円 参加の都度 500円 5, 準備 運動のできる服装、できれば底の薄い靴、 飲料水	
グルメ	グルメの会場を決めるのは、なかなか難しい面がありますが、会員及び校友の皆様が、少しでも満足できる店を案内したいと思っています。具体的には年 2回 20人ほどの参加で、5000円程度の昼食会を予定しています。素敵なお店がありましたら、是非ご紹介をお願いします。	吉田清郎 042-424-8090 
ウォーキング & 山歩き	名所(花、景色等)・旧跡探訪、山歩き(ハイキング)を、四半期に1回以上実施。実施曜日: 通常は月曜日、博物館・美術館を訪ねる場合は火曜日。参加費: 0～200円程度(下見費用、資料代)。参加人数: 10名～20名程度/回。R5年度の実績: 行田市古代蓮、子の権現・竹寺他、桜花見予定を入れ7回の見込み。R6年度には、稲門会30周年に関わり大学キャンパスウォーキングを企画しています。家に籠りがちになる運動不足が懸念されます。  天気の良い日はウォーキング等でご自愛を。	東海俊孝 toshi-tokai@ kvj.biglobe.ne.jp *連絡はメール優先 で、お願いします 080-1205-9494 042-473-8566
カラオケ	現在カラオケ部会は、夏・冬の年2回、東久留米駅近くのカラオケスナックで火曜日の18時30分から開催をしています。通常は15名ぐらいの参加者で、各自好きなジャンルから3曲を選曲して頂いております。会費は食事をしながら、飲み放題で5,000円です。毎回気の置けない仲間と楽しい時間を過ごしておりますが、ただ一つの欠点が色気のないことです、女性の会員の皆様の参加を心よりお待ちしております。	後藤秀作 070-2621-6822 shu.goto1949@gmail.com 
スポーツ観戦	春秋の野球早慶戦とラグビー観戦が主体です。部会員としての登録は不要です。東稲ニュースとチラシでその都度ご案内致しますので、ご都合がつけばご参加下さい。コロナ禍で入場券は事前予約制になっていますが、観戦希望者を募って手配致します。今年も小宮山・太田尾両監督続投です。昨年は野球・ラグビー共悔しい結果に終わってしまいましたが、今年こそ雪辱を期待します。観戦後の祝勝会 or 残念会は恒例です。	山口謙二 yiu23466@nifty.com 042-425-2915
諸芸術鑑賞	当会は、毎年新春に開催される早稲田大学交響楽団のニューイヤーコンサート(練馬稲門会主催)を鑑賞することを中心とした会です。プロの指揮者や、オペラ歌手を迎え本格的なオーケストラの演奏に、当東久留米稲門会より30～40名の方がリピート鑑賞しています。(早稲田大学交響楽団は100年を超える歴史を持ち、年4～5回の主催公演、その他外部からの依頼公演、又通算15回に及ぶ海外公演を行う等感動を呼ぶ多彩な演奏活動を行っている。)	小野泰右 090-7251-0648 t_ono_1120@ yahoo.co.jp 
バドミントン 	毎週金曜日の午前11時から午後1時の2時間、「東京ドームスポーツセンター東久留米」でゲーム形式の練習を楽しんでいます。部会員は、女性5名を含め現在18名です。基本をしっかり教えてくださるコーチの他は素人ばかり、毎週12～13名が自由に参加しています。1回毎にコートの使用料として200円の費用が掛かりますが、上履き用の運動靴をご持参いただければ、現場で無料ラケットの貸し出しが受けられますので、どうぞお気軽にお試しください。健康維持にはちょうど良い運動になるはずです。	坂井淑晃 sakaiy@ jcom.home.ne.jp 090 3223 9447

ソフトボール	若かったあの頃、華麗に動かした肢体、パワー満点のスタートダッシュ・・・そうはいかない現実でも・でも、青空の下、思い切り、少し加減しながら楽しく体を動かしていきましょう。毎回練習と紅白戦を楽しんでいます。純白の下地に、胸に輝くエンジの "W" そろいのユニフォームでいざ出陣。 『活動』 1, 毎月第二月曜日、第四月曜日 (2か月前にグランド予約確定) 2, 時間 11時～13時 3, 場所 南町運動広場 (東久留米市南町1-8) 4, 会費 入会金 1,000円 参加の都度 200円 5, 準備 運動靴、運動のできる服装、飲料水 (金属製のスパイクシューズは使用不可) グローブをお持ちの方は持参ください。 用具の準備はできています。 ※猛暑日、寒冷期間は休みます。	渡辺真司 042-478-6023 
マグカップの会	2019年11月創部のあと、コロナ禍に見舞われ、長い間休部を余儀なくされました。今年こそは復活したいところ。早稲田卒後60年以上、人生を論ずればみな深遠、洒脱の会員が中心ですが、若い人にも門戸を開放、入会自由です。年4回(2、5、8、11月の第2土曜、午後1時から)開会。毎回、会員または希望者による20分スピーチがあります。	國米家巳三 042-474-1119 
ボッチャ 	昨年4月に設立しました。5月の東久留米市の大会では優勝及び準優勝で11月の三多摩地区大会予選に出場しましたが、惜敗しました。現在部員は14名ですが、10名前後で月2回程度練習していますが、大会が近づけば練習日を増やします。若者から高齢者まで親しんでいる運動の負担が少ないスポーツで東京オリンピック後、人気が高まっています。部員も新しく始めた人が多いので直ぐに慣れますので皆様の入会をお待ちしています。	高橋哲男 bente-takahashi @jcom.home.ne.jp 042-474-2366
コントラクトブリッジ	「コントラクトブリッジ」というカードゲームでなじみのない方が多いと思いますが、知的スポーツとして2023年のアジア大会の種目になりました。東久留米稲門会で2023年6月から活動開始して2024年2月に部会として認可された新しいクラブです。会員は女性3人、男性5人で初心者4人、経験者が4人でさらに募集中です。 (会合) 日時：1回/月、第三金曜日 15時50分～18時50分 場所：東久留米生涯学習センター	金子孝司 090-2626-3506 cgm.knk@gmail.com 

東久留米稲門会としての活動

映画鑑賞会	諸先輩が平成14年11月に16mmフィルムで第1回の鑑賞会を開催して以来回を重ねて、今年2月22日が第71回になりました。役員が主体となって運営しており、原則5・9・11・2月の最終木曜日に成美会館で開いています。市民の皆様にもすっかり親しまれていて毎回200名を超える方々が来られます。お名前をご登録頂いた方へお出しする葉書代として100円のカンパをお願いしています。著作権を考慮して外国映画を上映しています。ヨーロッパ映画・アメリカ作品をその都度役員が頭を悩ませつつ皆様に喜んでいただけそうな作品を選んでいきますので、会員及び校友の皆様のご来場をお待ちしています。 (校友の方々のご住所登録お願いいたします。会員は不要です)	山口謙二 yiu23466@nifty.com 042-425-2915 
--------------	--	---

部会だより 【活動報告】

＜ニューイヤーコンサート＞

練馬稲門会主催の早稲田大学交響楽団のニューイヤーコンサートが1月13日、武蔵野音大のベートーベンホールで開催されました。当会から36名の方が鑑賞しました。来年からは練馬文化センターの改装工事が終わり会場が変更となるため、武蔵野音大に在るパイプオルガンの演奏も行われ、貴重な体験ができました。大学生オーケストラ屈指の実力を持つワセオケは、今年も観客を魅了し感動を与えてくれました。

今年の6月29日の東久留米稲門会設立30周年記念にはこのオーケストラと早稲田大学合唱団が東久留米に来てくれる事になりました。

30周年記念として東久留米稲門会員には、1人2枚の招待チケットをお渡しします。ご家族、ご友人と是非母校のオーケストラを鑑賞して下さい。生のオーケストラの迫力と感動を体感して下さい。

小野 泰右 記



＜ウーキング & 山歩き部会活動報告 府中：郷土の森博物館の梅園（第95回2月27日）＞

昨年12月の企画時点では、途中にあるサントリービール府中工場を見学し、郷土の森博物館での府中の歴史や地理を見聞してから、観梅を楽しむことにしていたが、サントリーは工場改修で見学受け入れ停止、博物館も改修閉鎖で梅園だけになり、それだけに梅見への期待を高めてこの日を迎えた。

人口26万人の府中市は、古代の遺跡が多く、また645年の大化の改新後に武蔵国の国府が置かれるなど、古くから政治や経済と文化の中心地として栄えており、江戸時代は甲州街道の宿場の中でも大きな「府中宿」があった。郷土の森博物館自体も大きな施設であるが、周辺に、いこいの村や体育館等々のスポーツ施設が多数あり、財政豊かな市政が窺われる。



府中本町駅に降り立った一行16名（男12女4）は、冬季の関東としては珍しい雨降りが一週間も続いた後の、久々の陽光を浴びての梅見だと意気込んだのですが、嵐のような強風（八王子で史上最高の瞬間風速28.1mだったとい

う）に見舞われてしまい、それでも広大な梅園を歩き巡って、咲き誇る梅の花を楽しみました。梅と言えば、古来より、美しい花と同時にその香も語り伝えられている。「散りぬとも 香をだに

のこせ梅の花 こひしき時の思いでにせん（古今集 詠み人知らず）。本来なら楽しめる筈の馥郁たる「梅の香」であったろうが、強風に飛ばされて、枝一杯に咲く花の美しさだけを愛でて、ここかしこと歩くことになってしまったのが残念である。

梅園の入り口付近に少し低地で吹く風が緩い場所を見つけて、昼食を取った。花見と酒は桜に限らず、梅も同じ花との勝手な理屈をつけて、各自持参した色々な酒にて梅見の杯を交わした。

「酒杯（さかずき）に 梅の花浮け思ふどち 飲みての後は散りぬともよし（大伴坂上郎女（いらつめ）万葉集）」。今日の我々の梅見の杯の心と情景を、女性の和歌で、既に万葉の時代に詠っているとは！！（すごいです）。ちなみに、我々が女性陣は、梅園内に出されたお店で、うどんに舌鼓を打ったそうです。

稲門の大先輩若山牧水は、「梅の花 紙屑めきて枝に見ゆ われのこころのこのごろに似て」と、少し苦しいと思われる心境を梅の花に託して詠っていますが、来年の梅の花もこのようには見ないように、充実した日々を過ごそうと思った次第です。



帰路の途中、府中本町駅の近くの大國魂神社に参詣しました。

東久留米に帰り、昼食の続きも兼ねて打ち上げに興じた。女性の和歌をなぞって。

部会長 東海 俊孝 記

<俳句部会>

第281回 1月21日(日)

兼題：初富士・年酒 当季雑詠二句



<高点句>

来し方の刻まれし手や年酒汲む	杉本達夫
初富士や甲斐も駿河も武蔵野も	三浦洋子
冬銀河中の一つに友の居り	片平るみ

<自選一句>

初富士やよくぞこの地に生まれけり	比護喜一郎
初富士や朝の四階介護棟	川島知子
国揺らす地殻変動寒北斗	橘優治
街に住み遠く初富士拝みけり	馬場清彦
あちこちと年酒つぎつぎ善き日かな	横田慧子
年酒くむ老いてなほなつかしむ	大久保泰司

第282回 2月18日(日)

兼題：春浅し・観梅 当季雑詠二句



<高点句>

語りつつ歩を合わせつつ梅見かな	大久保泰司
歩こうか夫の一声日脚伸ぶ	川島知子

<自選一句>

潮騒の音ゆるやかに春浅し	横田慧子
バギー押す母の無心の早春賦	杉本達夫
雨音も春待つものに加はりぬ	片平るみ
階（きざはし）に足跡残る春の雪	三浦洋子
春浅き木立の間（ま）より朝日射す	橘優治
観梅や小津のシネマの老夫妻	比護喜一郎
山茶花は掃寄せつけず散りてなほ	馬場清彦

片平 るみ 記

<グルメ部会>

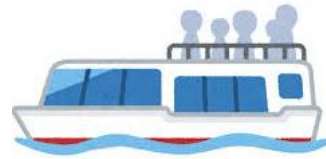
2月8日木曜日 グルメ部会は横浜中華街の品珍閣で開催致しました。おかげさまで満席の15名の参加でした。お天気に恵まれ皆様のご協力もあり安全で無事に開催出来た事を感謝申し上げます。西武横浜ベイサイドきっぷで往復券買って集合しひばりが丘、横浜東口で全員が集合致しました。横浜東口から水上バスに乗り込み、本来ならば山下埠頭に到着する予定が山下埠頭乗り場の改修工事の為、レンガ倉庫着となりました残念無念。レンガ倉庫から20分程の横浜散策、キング神奈川県庁、クイーン横浜税関、ジャック横浜開港記念館を見ながら、日本大通り駅から地下鉄に乗り元町中華街駅に降り立ち



ました。品珍閣ではチリアワビの醤油煮、カニ入りフカヒレヒスイとろみスープ、トウモロコシ炒め、ザーサイの前菜でビールで開宴されました。東久留米では通常食べられない物を選んで注文し、食べ放題。飲み放題の宴会を致しました。当日は中国の春節にあたり街は混雑を極めて中華街らしい一日となりました。二次会はひばりヶ丘で少宴を開いて閉会となりました。

今回は池袋でしゃぶしゃぶの殿堂、しゃぶ葉、清龍池袋本店で開催を企画致しておりますので奮っての参加をお待ちしております。

吉田 清郎 記



部会だより 【今後の予定】

<ウォーキング & 山歩き部会>

3月26日(火) 国分寺殿ヶ谷戸庭園・野川の堤での花見 東久留米駅集合 9:30

★実施詳細はeメールでお知らせします。参加実績のない方はeメールアドレスの登録がありませんので、下記宛にアドレスをご連絡下さい。(FAX or 携帯電話SMSでも対応します)

宛先: toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp 携帯 080-1205-9494 Fax: 042-473-8566 東海 俊孝 記

<映画鑑賞会> 第72回 5月30日(木) 13時30分～ 成美教育文化会館

「サウンド・オブ・ミュージック」(原題 The Sound of Music) 1965年 米 175分

監督 ロバート・ワイズ 音楽 リチャード・ロジャーズ

出演 ジュリー・アンドリュース (マリア) クリストファー・プラマー (トラップ大佐)

エレノア・パーカー (男爵夫人) ペギー・ウッド (修道院長)

1930年代オーストリアでの物語。自由奔放なマリアは男やもめのトラップ大佐の七人の子供たちの家庭教師として修道院から住み込み派遣されます。軍隊式の躾で育った子供達はマリアの歌や優しさに打ち解けていきます。大佐には上流の再婚相手がいましたが大佐の心を覆し恋心が生まれ、ついにマリアと結婚します。しかし幸せも束の間、その頃ヨーロッパを席捲しつつあったナチスドイツから反ナチス派の大佐に召集令状が届き幸福な家庭に暗雲が迫りました。一家は音楽コンクールを利用して、監視から逃れスイスへと亡命していきます。世界一美しい街、オーストリアのザルツブルグ、素晴らしい山々と草原を舞台に繰り広げられるドラマ。エーデルワイス、ドレミの歌、マリアの抜群の歌声はあくまでも明るく自由と生きる喜びを謳歌します。この先も金字塔として君臨し続ける超名作である。



映画鑑賞会 記

<ゴルフ部会年度計画>

- ① 4月 2日 (火) 三田会コンペ (飯能グリーンカントリークラブ)
- ② 4月 4日 (木) 稲門会コンペ (玉村ゴルフ場)
- ③ 6月 4日 (火) 三田会との合同コンペ (熊谷ゴルフクラブ)
- ④ 9月 5日 (木) 三田会コンペ (熊谷ゴルフクラブ)
- ⑤ 9月30日 (月) 稲門会コンペ (熊谷ゴルフクラブ)
- ⑥ 11月14日 (木) 三田会との合同コンペ (飯能グリーンカントリークラブ)



金子 孝司 記

東久留米稲門会創立 30 周年記念『杜の西北』コンサートのご案内 (2 回目)

早稲田大学 東久留米稲門会創立 30 周年記念

 「杜の西北」 コンサート

会場：まろにえホール (東久留米市生涯学習センター)

2024 年 6 月 29 日(土) 13:30 開場 14:00 開演

第1部 早稲田大学合唱団 演奏

第2部 早稲田大学交響楽団 演奏

総司会：大橋 忠弘 (稲門音楽連盟副会長)

チケット：全席 1,000 円 (自由席)

※東久留米稲門会会員には、招待チケット 2 枚配付



【東久留米稲門会会員には招待チケットを 2 枚お渡しします】

普段はご多忙で稲門会の活動に参加できていない会員の方にも、ご家族と一緒に気軽に楽しんでいただけるように、このコンサートを企画しました。会員の方には招待チケット 2 枚を、5 月 10 日発行「東稲ニュースNo.135」に同封して配付いたします。是非ご家族やご友人とご一緒にいらして下さい。万一ご都合が悪い場合はチケットを無駄にせず、ご出席いただける方にお渡しいただきますようお願いいたします。チケットが追加で必要の場合は、1 枚千円で販売いたします。

【東久留米市内の中学生・高校生をご招待】

今回のコンサートには、地元の中学・高校で音楽関係のクラブ活動を行っている生徒さんをご招待する予定です。早稲田大学交響楽団、早稲田大学合唱団の演奏を聞いてもらい、研鑽に役立ててもらうとともに、わが母校早稲田大学を目指す契機になればと願っています。

【同日夕刻には 30 周年記念パーティも予定】

コンサート当日の 6 月 29 日 (土)、夕刻 17:30 開宴予定で、「創立 30 周年記念パーティ」を、成美教育文化会館「グリーンホール」にて開催いたします。コンサートの余韻に浸りつつ、みんなで祝杯を挙げましょう！ コンサート会場と場所が離れておりますが、初めて参加される会員の方も是非お

いでいただきたく、お願いいたします。(参加費@4 千円予定)

【チケットの販売にご協力を】

ご家族やご友人で、混声合唱やオーケストラに興味をお持ちの方がいらっしゃったら、チケットを販売して下さるようお願いいたします。(割引販売はいたしません) チケット・チラシは3月中には完成予定で、下記市内6か所で4月より販売いたします。

- ⑤ 市民プラザ(市役所 1F)、②成美教育文化会館、③東部地域センター、④西部地域センター、
⑥ 南部地域センター、⑥生涯学習センター内バオバブ喫茶」

30 周年記念コンサート実行委員会 小山田 朋樹 記

皆さまからのおたより

以下の文章は、日本脳卒中協会が主催している脳卒中体験記に応募され、見事二席の佳作に選ばれた作品です。

<でもしかだからで社会復帰>

村上 万里 記

人間、生きていればいろいろありますね。突然全く想定外のことも襲ってきます。私の場合は、脳出血でした。それは、5年前の春3月のことでした。以前からお誘いを受けていたゼネコンに3月1日付で転職入社して一週間ちょっと過ぎた第二土曜日、家族はみんな外出していて、私は自宅の部屋で一人のんびり過ごしていた時のことです。トイレに行ったのですが、トイレから出て来てふらつき、そのまま廊下で倒れ、起き上がることができませんでした。私は、羽織っていたフリースのジャケットのポケットに入れていたスマホで、119 に電話し、緊急搬送されて、そのまま入院することになったのです。そこで、カテーテルでの処置を受けるにあたって、同意書に署名を求められた妻は、担当医に「社会復帰はかなり厳しいです。あきらめたほうが良いでしょう」と言われたとのことで、目を開いた私に「社会復帰厳しいらしいよ。リハビリ頑張ろうね。私も頑張るから」と励ましてくれました。

急性期入院からしばらくして回復期に入るとリハビリテーション病院に転院し、「なにくそ社会復帰するぞ」とリハビリ中心の入院生活になりました。そんな私を、妻は本当に全力で支えてくれました。リハビリ病院への転院手配から、介護認定手続き、入院期限後のリハビリ継続のための介護老人保健施設の手配、退所帰宅に備える自宅のバリアフリーリフォームの手配と、その間も当然、自身の仕事をしながらも、毎日のように施設に顔を出してくれました。その間私は、頭脳が壊れたはずなのに、いろいろな考え思いが頭の中をぐるぐる駆け巡る、頭でっかちの大きな赤ん坊と化しておりましたが、本当にありがたいことに、妻はいやな顔一つせず私の面倒を見てくれました。

昼間は、ベッドか車イスで過ごすしかない私は、退所後どうやって暮らしていくか、何をやるか、何ができるか、そんなことばかり考えていました。その際のキーワードは「**でも、しか、だから**」でした。それは、「こんな自分**でも**できることはなんだろう」「こんな自分に**しか**できないことはないだろうか」「こんな自分**だから**こそできることはなんだ」でした。

そんなことを考えながら、何とか、老健を退所して自宅に戻り、生活リハビリとして車イスで東久留米駅あたりまでの商店街をうろうろしたり、イトーヨーカドーやイオンモールなどの商業施設に連れて行ってもらったりしているうちに、車イス移動ではいろいろと不都合なことがあることに気づきました。そのひとつが、健常者による誰でもトイレの不適正利用による占拠でした。バリアフリートイレを利用しようとしても、トイレ以外の目的で占拠している健常者が思いのほか多いのです。私は、「TOKYO オリパラも近いのに、物心とも何も進んでいないな」「自分も健常な時には気にならなかったけど、これこそ、『でもしかだから』」だなど。昔から、正論を声高に叫ぶことに抵抗がなかった私は、それぞれの施設の管理者に提言しつつ、バリアフリー共生社会の実現に向けて、世の中にちょっかいを出していこう、と決め、提言効果を高めると共に社会活動の拠点とすべく名ばかりの組織「当事者目線バリアフリー研

研究所 <https://www.break-barrier.com/>」を立ち上げました。その最初の活動テーマは、「多目的誰でもトイレ」で、提言先は地元の自治体でした。自治体が設置管理している多目的誰でもトイレを本来の目的である一般トイレを利用できない人のためのトイレという目的達成のために「多目的優先トイレ化」してほしい旨を陳情したいと、知己の自治体議員に相談し、担当部署を紹介していただき、まずは役所庁舎内のトイレに優先表示を実施してくれました。また、自治体が管理管轄する施設につき、それぞれの担当部署に通知もして「優先トイレ表示」をしていただくことになりました。これに気を良くした私は、自分の生活圏の市区と商業施設に提言し、どこもが理解してくれました。そこで提言先を、大きく広げ、国土交通省、東京都、都内の23区すべて、近隣市、交通事業者、商業施設等に提言しました。特に国土交通省は、啓発キャンペーンで「バリアフリートイレの適正利用」を広めたいという意思を持っていたとのことで、ベクトルが同じことを相互確認できました。

そんなある日、妻の誕生日に、別フロアに住む娘夫婦と孫娘がケーキを持ってきてくれて、みんなでぎやかに夕食を囲みながらこれまでの東久留米市から始まり、商業施設などへの活動を振り返っていると、妻がひと言「それは、もう、あなたのライフワークね」と言ったのです。脳出血で一度終わりが



筆者の村上万里さん

けた私の人生ですが、改めて課せられた大きな仕事を認識した瞬間でした。命拾いした残りの人生を賭して挑む仕事としては意義のあるものが見つかったと感じました。

それ以降も、当事者目線バリアフリー研究所のホームページや様々なSNSで情報発信を続けていたある日、ラジオのニッポン放送から、自局のSDGsキャンペーンのネタとして「村上の活動を取り上げたい」と連絡をもらいました。私は、バリアフリートイレの適正利用の啓発が狙いなので、「渡りに舟」と取材を受け、放送されました(<https://news.1242.com/article/346034>)。これからも、啓発活動を継続し、共生社会の実現に向けて頑張ろうと思っています。バリアフリーの設備って、結局のところ、全ての人にとって優しい設備なんですよ。だけど、真に必要な人がいるのも事実なんです。バリアを生み出すのも無くすのもヒトの意識が大きいのです。

どんなバリアもバリアフリーも すべてはヒトのなせる業
気づいて気遣う 意識ひとつで みんな笑顔に

氏 名 : 村上万里
年 齢 : 現在 63 歳 発症時 59 歳
住 所 : 東京都東久留米市大門町
電 話 : 090-2749-4030 固定&fax 042-474-7045
病 型 : 脳内出血
後遺症 : 左片麻痺、障害程度2級、入院時要介護3 現在要介護1

基本的には左半身の様々なところに、麻痺が残っています。その日の体調によるかもしれませんが、言葉(音)がこもる感じが出たり、低音が出にくく、プロ級と言われていたカラオケは全く安定せず、いわゆる音痴の感じだったり、顔面にしびれが出ることがあります。又、左腕、左手首、手先及び脚は随意性がかなり低く、腕全体には冷感があります

情報源 : 知人からの情報でHP

東稲広報室

<能登半島地震における被災学生への修学支援および復興支援活動への支援のお願い>

2024年1月1日に発生した能登半島地震においてお亡くなりになられた方々に対し、哀悼の意を表わすとともに、被災されたすべての方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて標記の件につき、早稲田大学から支援の依頼が来ております。支援金は、被災学生への学費減免・奨学金等による修学支援、そして今後の被災地域における復興支援活動（学生・教職員等によるボランティア活動等）のための資金として活用される予定です。

ご支援いただける方は、「早稲田大学能登半島地震における被災学生への修学支援」と検索していただき、個人または法人でご協力いただきたく、よろしくお願い申し上げます。 大矢 真弘 記

<「オペラを楽しむ会」(清瀬稲門会主催)のご案内>

日時 4月14日(日) 13時開場 13時30分開演

場所 アミューホール(清瀬駅北口徒歩1分)

演目 「ドンカルロ」(ヴェルディ) 1986年ザルツブルク音楽祭ライブ
(カラヤン指揮ベルリンフィル)

入場無料ですが資料を頂けるので200円のカンパをご用意下さい。



山口 謙二 記

<年会費 3,000円…送金手数料の節減について>

ゆうちょ銀行では2022年から『硬貨取扱料金』が新設され、窓口現金送金では硬貨扱が発生し手数料(¥100~313)が高くなります。下記の要領でATMを使ってお持ちのゆうちょ通帳またはキャッシュカードからこの青紙の振替口座、または稲門会口座へ送金されますと最安の100円です。

なお、ご自身の年会費の支払状況のご確認、あるいは振込票の必要な方は事務局または会計係にお問合せください。また「事務局」「会計係」「東稲ニュースの配達係」にご一報頂ければ会費の現金集金に伺います。

1. ゆうちょATMの画面操作⇒振替口座へ送金する場合

- ①「ご送金」を選択(3段目) ②「ゆうちょ口座にご送金」を選択(2段目)
- ③『通帳またはカードを入れる』 ④「暗証番号」をキーボタンで入れる
- ⑤「記号」…001006をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑥「番号」…11607をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑦「金額」…3000円(円も)をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑧「お名前の確認」⇒「はい」を押して終了

※表示の「いいえ」、「メッセージ…(有料)」は押さないでください。

2. 貴通帳から⇒東久留米稲門会口座へ 直送金する場合

「記号」…10000 → 「番号」…23286841 → 3,000円

<令和6年新年会；特別会計の報告>

【収入】参加者…40名(会費@3500円)→140,000円

【支出】会場費および備品代…8,300円 ケータリング(飲料含む)費用…153,000円

ビンゴゲームなど…12,000円 支出計…173,300円

【収支】33,300円の不足…イベント補助金から補填しました。

<訂正とお詫び>

前号1ページの第30回の総会開催時間と場所が間違っていましたので、お詫びして訂正いたします。

<会員リレーエッセイ> ～噴水広場～

修学旅行の思い出（私の東京物語）

S54 文 大矢 真弘

それは中3の時、私の住む福島県から東京への修学旅行に行く直前の国語の授業中でした。先生が『東京ではご飯を食べる時の「箸（はし）」と川とかにかかっている「橋（はし）」は言い方が違うんだぞ。アクセントが違うんだ。』『箸（はし）は「はし」で橋（はし）は「はし」なんだ』と言いました。クラス中「??」「先生は何を言ってるんだ??」それまでの15年間、教科書でも習わないし、親も教えてくれなかった。東京への意識（劣等感）を持った最初（実は2回目）の体験でした。

そんなことを考えていたら、小学校4年の秋に親の転勤に伴い東京から転校してきたYNさんの顔が浮かびました。上品で可愛い女性が同級生になり、10歳の幼心に怪しげな風が吹いたことは言うまでもありません。国鉄郡山工場のトップのお嬢さんで、私の父も勤務していたので父の上司の娘さんということになります。やがて5年生になり、春の遠足で会津若松周辺に行きました。鶴ヶ城見学の際、記念撮影があり、私と彼女の間に何か嬉しい出来事があったような気がするのですが・・・残念ながら記憶の中から消えてしまいました。憧れの彼女も1年間だけで転校、怪しげな風も収まり、また無風の日々が再開しました。「東京」というものを意識した、これが最初の体験でした。



話は戻り、中3の修学旅行はお茶の水近くの宿舎にお世話になりました。朝、バスで宿舎を出発すると通学時間でもあり中学生の男子の集団が歩いていました。白の布カバンは福島県と同じものでしたが、カバンの肩紐を伸ばし、地面すれすれの所にカバンがある格好で歩いていました。東京ではこの格好が流行っていると思った我々男子は、郡山に戻った次の日、みんなで真似をして歩きました。しかし歩きにくく、その持ち方は3日で終了してしまいました。修学旅行の中身は先ほどのYNさん同様、記憶の中から消えてしまい、お茶の水の中学生の姿のみが残っています。

そうこうしている間に早大生になり、応援部の1年生として2か月が過ぎた頃、「木綿のハンカチーフ」のように、都会の絵の具に少し染まった6月、国立競技場での早慶サッカーの応援の時でした。小学生のサッカーチームの前で応援指導をして、そこそこ楽しく応援ができたかと思っていた時、一人の小学生に「お兄ちゃん、訛ってるね!」と明るく言われました。

やはり、中3の秋に東京を意識し、「箸」と「橋」の違いをマスターしておけば良かったかなと感じた瞬間でした。

編集後記

本当に生きていると色々あるものだ。大学4年の冬、風邪で寝ている私に一本の電話がかかった。「卒業生の名簿にあなたの名前がないわよ」え。まさか。そんなはずはない。綿密に計算して、単位も満たしているし、出席やレポート提出もぬかりはなかったはずだ。就職も決まっているのに、今更留年なんてできない。仕方ない、熱をおして事務室に行くと、H教授の授業がF（不可）だというのだ。何故?? 教えられてH教授宅に恐る恐る電話をかけると、ちょっとご機嫌な教授が出てこられ、調べてくださった。「あ、1行間違えました。Fはあなたの1行下の学生ですね・・・」との事で、無事に卒業できたのでした。まったく・・・



編集委員：片平るみ（今回の担当）・有賀千歳